



おかむら通信 155号

平成30年3月号

ご挨拶

みなさま、誠に申し訳ありませんが、院長に力が出ない状態です。実は2月21日に母親が亡くなりました。また立て続けに先輩や後輩医師が他界しました。天にめされたことはしょうがないのですが、どういうわけか力が出ないのです。母が亡くなっても、患者さんが待っています。一日たりとも休むわけにはいきません。正直1週間くらい何も考えずに旅に出たいな一、、というのが今の気持ちです。ごめんなさいね、みなさん、どうかしますから大丈夫です。

今月の言葉 (以下悩んだ末に見つけた言葉たちです。) マザー・テレサ

人は不合理、非論理的、利己的です。気にすることなく、人を愛しなさい

あなたが善を行うと、利己的な目的でそれをしたと思われるでしょう

気にすることなく、善を行いなさい

目的を達成しようとするとき、邪魔立てする人に出会うでしょう

気にすることなく、やり遂げなさい

善い行いをしても、おそらく次の日には忘れられるでしょう

気にすることなく、し続けなさい

あなたの正直さと誠実さとが、あなたを傷つけるでしょう

気にすることなく、正直で誠実であり続けなさい

あなたが作り上げたものが、壊されるでしょう

気にすることなく、作り続けなさい

助けた相手から、恩知らずの仕打ちを受けるでしょう

気にすることなく、助け続けなさい





院長より

①あたらしい任務が出現しました。

(1) RCの米山奨学生のカウンセラーになる予定です。中国から来られた方でいま東京大学の2年生です。親代わり2年間です。

(2) 韓国・釜山小山ロータリークラブの韓日友好委員会の白さんから招聘がありました。今年の6月21日、22日ころになります。まだ正式に日程が決まっていますが、10周年記念式典に有志が参加いたします。私が団長になると思います。日韓友好親善の道を絶やさないためです

②同じ薬でも、使う量/微量から多量まで、によって違う効果があることがありますよ、ときどき診察室で私が言ってます。

③薬が効かないと思われたとき、以下2つの例を参考にしてください。

花粉症例：家に入る前に着ている服の物の付着物をはたく・手を洗う・普段からマスクをする・花粉を体に付着させたままにしない努力をする。

逆流性食道炎例：食事のとり方として早食いやゲップが出やすくなる食べ物を避ける。食事量を取りすぎない。そして太らない。いかがですか？

④乳腺の病気が心配になったら、デジタル超音波とエラストグラフィーをしましょう。

⑤いまだに、あらゆる治療をして突発性難聴がなおらない方々がおられます。一度当院で、星状神経節ブロックを試してください。当院では80%以上の患者さんが聴力を回復されています。

⑥他医療機関紹介時のお願い：検査だけの場合は受付で書類をお渡し致しますが、内容の濃い入院や手術依頼・のご紹介時（例えば、がんセンター紹介など）は、紹介先にスムーズに受け入れていただくために、紹介状をお渡すの前に、診察室にて院長から説明をいたします。ご了解ください。

2月の院長の活動

2/（金）松戸順天堂会の集まり

松戸市内

3/（土）松戸市小児夜間急病診療所勤務 松戸市立総合医療センターにて

6/（火）松戸市在宅医療スタートアップの会 衛生会館

9/（金）インターシティミーティング松戸国際ロータリークラブ 市内

16/（金）胃がん健診/内視鏡検診のための準備会 東葛みらい

26/（月）当院スタッフカンファレンス 当院にて

先月は、平昌オリンピック
3/9からは、パラオリンピックが
開幕します。
元氣張っている姿を見ると
ハジが熱くなります。

島津

